

【清里地区で出た主な資源】



清里地区 第一回ワークショップレポート

荒尾市では、人口減少が続く中でも、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりを行うため、今年度、まちづくりの計画（総合計画）を策定します。計画策定にあたって、住民の皆さんが感じている普段の困りごとを語り合う、ワークショップを開催しました。

第一回は、地区の「困りごと」「自慢」を各グループで出し合い、重要度が高いものを3つずつ選びました。

今後は、話し合った内容を基に、地区の計画としてまとめていく予定です。

【清里地区】

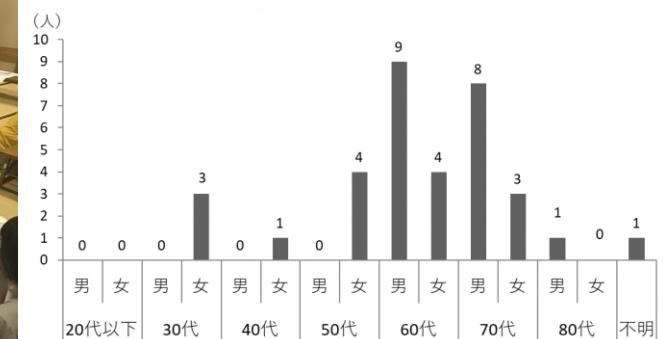
日時：8月22日（木） 18時30分～

場所：小野公民館

参加者数：34名



【清里地区の参加状況】



【各グループで出たご意見の内容】

清里の困りごと

【コミュニティ】

- ・一人暮らしで何かあったら不安（緊急連絡）
- ・海岸清掃等の地域行事に出る人少ない

【環境】

- ・交差点の見通し悪い（雑草）
- ・浦川圃場内畑地の道の舗装が平成元年からできていない
- ・畑や官地（国有地）が荒れている
- ・ヤシ、竹の管理ができていない
- ・牛水下、消防車が通れない道が多い。緊急の時に困る
- ・浦川の堤防を舗装
- ・地下水の塩水化
- ・猫とカラスによるフンの被害がある
- ・排水溝のにおい（水はけが悪い）

【空き家】

- ・空き家（道に入ると空き家がある）
- ・空き家が多いから雑草が茂っている

【その他】

- ・リサイクルのルールが守られていない
- ・買い物コミュニティバスとかない
- ・バス停がない
- ・投票所（清里保育園・牛小上公民館）に外灯がなく暗いので選挙場所を清里小にしてほしい
- ・市役所人事異動で、依頼事項などの情報が引き継がれていない
- ・土日に（土木関係）相談したいけど、市役所が空いていない
- ・住民票などの発行を自動化してほしい
- ・通勤者の車のマナーが悪い
- ・土日・夜間保育の場所がない
- ・子どもが少ない（約80人）ので役員を続けられない
- ・清里保育園はどうなるのか不安
- ・子どもたちの自転車のマナーが悪い

清里地区の自慢

【環境】

- ・市民農園
- ・潮干狩り（清里小）
- ・水野公園
- ・二の宮八幡宮
- ・公民館で筋トレを週2回している
- ・春の芝桜が美しい
- ・児童公園（グランドゴルフの練習ができる）
- ・荒尾市の水源地
- ・いつも通学路の清掃してある
- ・御祖神社の樹木が茂って、自然が残っている
- ・バイオマス発電所
- ・中川オリーブ園

【活動】

- ・清里校区の運動会と球技大会
- ・清里小学校5年生に親子料理をしている

【その他】

- ・保育園、学校の花壇
- ・高浜公民館前に花菖蒲の花壇があり、綺麗
- ・マジック・タコ・アサリがたくさん
- ・若い世代が増えている、アパート増えている
- ・ステキなカフェがたくさんある
- ・清里の森が美しい
- ・カワセミがいる
- ・清里地区で祖父母、親が育ち、名前を言えば会話がスムーズになる
- ・働く場所がある
- ・住民同士の仲がとても良い

【清里地区で重要度が高い、課題と自慢のまとめ】

* 数字は同じ項目を重要と選んだグループの数

【まとめ】清里地区の課題と自慢

【清里地区の課題】

1 生活が不便

- ・公共交通不便（バス本数少ない）[4]
- ・店（スーパー）が少ない[3]
- ・買い物する場所がない。車がないとできない。
- ・ゴミ捨て（燃えるゴミetc）車が家の近くまで来ない。持っていかないといけない
- ・道路が狭くゴミ出しが大変（遠い）

2 安全ではない

- ・長洲板金の点滅信号機、事故もある[2]
- ・清里ではないが、市屋のガードの所が渋滞する、通勤が困る
- ・街灯が少ない

その他

- ・沿岸道路を延ばす
- ・役員の後継者がいない（高齢化率36.6%/市内3位）

【清里地区の自慢】

1 自然が豊か

- ・干潟、夕陽がきれい
- ・海が見える、夕陽が綺麗、鳥がいっぱい
- ・ホタル

2 小学生がいい

- ・子どもの仲が良い（清里小）
- ・小学生が挨拶をしてくれる

3 施設/史跡がある

- ・一の宮（野原八幡宮）、二の宮（高浜）、三の宮（下井手）
- ・警察署・温泉・病院がある

その他

- ・東田さんの畑のタマネギ
- ・限界集落（JR南荒尾駅から西側）
- ・清里地区では自然災害がない